親子DEアウトドア～夏キャンプ入門～2日目

キャンプ2日目。夜は遠くの道路を車が走る音やセミの鳴き声、鳥のさえずりなど、さまざまな音の中で過ごし、少し眠りの浅かった方もいたようですが、『思ったより過ごしやすかった』というような声も聞くことができました。テント泊だからこその思い出ができたようです。

朝は『カートンドック』。ホットドックをアルミホイルに包み、牛乳パックに入れて燃やします。すると、牛乳パックがオーブンの役割を果たし、パンが焼けるというお手軽クッキングです。子どもたちにとってはマッチを擦って火をつける体験も貴重なものになったのではないでしょうか。

朝食後はテント撤収。ひとつひとつの道具の使い方は簡単でも、使う道具の種類が増えるとそれもまたひと苦労。テント泊キャンプの楽しさと不便さを実感する瞬間だったのではないでしょうか。

お昼ごはんはキーマカレー＆手ごねナン。小麦粉を練るところから始めるナン作りは家族ごとに、野菜とひき肉で作るキーマカレーはグループごとに楽しんでいただきました。子どもたちに火おこしや野菜切りを挑戦させようと声をかけて関わっている保護者の方が多く、子どもたちにとっては貴重な体験の時間、保護者の方にとっては子どもたちの成長を実感することのできる時間になっていたのではないかと思います。完成したナンカレーは抜群の美味しさ！一緒に作った『ヨーグルトラッシー』と共にいただきました。あちこちから「おいしい！」の声が聞こえてきたのは、力を合わせて作ったからこそなのではないかと思います。

この2日間は、『親子でアウトドアの時間を楽しむ』『大人も子どもも同じキャンパー』をテーマにプログラム運営をしていました。家族内での新たな発見はもちろん、他のご家族と交流することでの発見も、キャンプならではなのではないかと思います。これから始まる夏休み。感染症対策や熱中症対策を充分にしながら、ご家族でアウトドア活動を楽しんでいただけたらと思います。また活動報告書も掲載しますので楽しみにしていてください。